

個人所有PC端末等の機種（OS）の購入にかかるQ & A

番号	質問	回答
1	保護者負担で準備した上での活用のメリットは何ですか？	○普通教室などでも、一斉にICTを活用した学習が可能になります。 また、家庭での自己学習やオンライン学習に活用できます。
2	個人で端末を購入しなければならないのですか？	○すでに県内の公立小中学校では、国の補助金により一人一台端末が実現していますが、高等学校の補助金は一部のみです。文房具と同じように家庭に持ち帰り、自由に使える端末としての利用が望ましいことから、保護者負担での購入をお願いします。
3	スマートフォン（スマホ）では代用できないのですか？	○課題や実習報告書（レポート）の作成には、画面がある程度大きな端末が望ましいと思われます。また卒業後の活用を考え、普段からキーボードのある機種に慣れておくことは重要と考えます。 ○令和4年1月文部科学大臣から「スマホだけに頼る学びは高校生に必要とされる資質・能力を身につけるのには不十分である」というメッセージが出されました。
4	端末で何ができるのですか。購入したものの学業で本当に使うのですか？	○調べ学習や課題プリントのデジタル配布や回収、小テスト、グループ活動、授業の振り返り、アンケート調査、臨時休業時における学びの保障や健康観察等利用できる場面は多くあります。
5	日向高校にはPCが多くあるイメージがあるがそれは使えないのですか？	○本校の端末の多くはデスクトップ型であり、実習室に備え付けてあることから、実習などでは利用できますが、普通教室で行っている教科・科目や各家庭では利用できません。
6	我が家は経済的に購入が難しいと思います。支援策はありますか？	○経済的な理由で購入が難しい家庭に対しては、以下の条件を満たす場合に端末の長期貸出を行います（数に限りがあるため）。 ①生活保護受給世帯 ②保護者等の全員の住民税所得割が非課税である世帯 ③家計急変による経済的理由等から購入が難しいと認められる世帯 ○貸出機は今回購入する機器と同等品ですが、メーカーが異なることがあります。 ○破損等の際には、修理費などをご負担ください。またタッチペンやケースなどの付属品については購入をお願いします。
7	なぜ「Chromebook」なんですか？	○他のOS（Windowsなど）と違いクラウドベースで設計されていることから、起動が非常に早く、アップデートなどで動作が停止することがないため、授業における活用に向いています。 ○故障等が非常に少なく、仮に故障・紛失等が生じてもデータはクラウド上に自動保存されており、消失・流失はありません。 ○本県立学校では、クラウドベースで設計された授業支援システム「Google Workspace for Education」を導入しており、それとの親和性が非常に高いという特徴があります。 ○「Google Workspace for Education」のツールである「Classroom」をはじめ、「ドライブ」「Meet」「フォーム」「ジャムボード」などは既に多くの生徒・教員が活用を始めています。 ○宮崎県教育委員会が生徒と教員に1人ずつGoogleアカウントを割り当てているため、生徒が学習に集中できる制限（アプリの制限・ログの記録等）を設定することができます。 ○「Chromebook」は「テストモード」があり、学習状況を確認するための「テスト」時には、それ以外が閲覧できない仕組みを持っています。

8	「Chromebook」と他のOS（WindowsやiOS）との違いを教えてください。	○項目が非常に多岐にわたりますので、下のQRコードを読み取っていただき、3OS（Windows・Chromebook・iOS）を詳細に比較した表をご確認ください（県全体でChromebookを導入している奈良県の文書を参考に作成しております。）。 ○それぞれのOSにメリット・デメリットが存在しますが、Chromebookは「セキュリティの高さ」「管理のしやすさ」「故障のしにくさ」「レスポンスの速さ」「共有性の高さ」「価格の安さ」「教育用としての導入実績の多さ」などの項目について、他のOSと比較して優位であると考えています。
9	なぜ全員同じ機種に揃える必要があるのですか？	○同一機種を一括購入（バルク購入）することによって、1端末あたりの価格を抑え、家庭の経済的な負担を最小化することができると考えています。 ○機種が揃っていることによって、生徒同士で使い方やトラブル対応等の情報共有を行うことが可能になります。 ○OSや機種が不揃いであると、例えば1人の生徒の端末固有のエラーへの対応で授業が中断してしまう可能性があり、また機能の差異があることによって授業設計が難しくなるという問題点があると考えています。
10	今持っているWindows等のノートPCを使ってもいいですか？	○OSや機種が不揃いであると、例えば1人の生徒の端末固有のエラーへの対応で授業が中断してしまう可能性があり、また機能の差異があることによって授業設計が難しくなるという問題点があると考えています。また、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）を設定することが困難になります。
11	今持っているiPad等のタブレットを使ってもいいですか？	○OSや機種が不揃いであると、例えば1人の生徒の端末固有のエラーへの対応で授業が中断してしまう可能性があり、また機能の差異があることによって授業設計が難しくなるという問題点があると考えています。また、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）を設定することが困難になります。 ○iPadOSはモバイルブラウザが基本であり、フルブラウザでの作業は適していない他、クラウドサービスの利用時にアプリインストールのポップアップが発生してしまい、学習が停滞する恐れがあります。 ○今後も本校においてプラットフォームとして利用する予定の「Google Workspace for Education」の全ての機能を利用できない場合があります。
12	Chromebookを既に持っているのですが、それを使ってもいいですか？	○同一機種を一括購入することによって、1端末あたりの価格を抑えていることから、できる限り購入をお願いしたいと考えています。 ○Chromebookであれば、機種の違いによる差異はほとんどなく、質問項目「9」～「11」に挙げているような懸念が少ないため、既に家庭においてChromebookを所有している場合はご相談ください。 ○なお、端末の管理に必要なソフトウェアの購入をお願いします。（Chrome Education Upgrade ライセンス等） ○また、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定に切り替えることに同意いただく必要があります。



13	卒業後に端末はどうなりますか？	○在学中は「管理コンソール」によって、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）をかけた状態での活用となりますが、卒業時に「デプロビジョニング」作業を行い管理対象から外すことで、個人の Google アカウントで自由に活用することが可能になります。 ○機種毎に定められた OS サポート期限までは、OS が常に自動で最新版にアップグレードされます。
14	大学生や専門学校生になっても使えますか？	○使い方には個人差があるものの、情報検索や文書・資料・レポート作成等、一般的な大学生の利用方法であれば十分に活用可能です。（クラウド上ではなく端末の内部で大量のデータ処理を行う作業（高度な動画編集や CAD 等）を行うことには不向きです） ○進学先によっては、入学時に購入する端末を指定される場合があります。
15	端末価格はいくらですか？	○端末価格に「初期設定作業」と「管理コンソール」と「長期保証」を加えて、45,000～50,000 円程度の価格を想定しています。（国が小中学生の「GIGA スクール構想」用の端末価格として示している 45,000 円を目安にしています） ○保護者説明会において、具体的な機種・価格・保証等の詳細をお伝えする予定です。
16	進学後も利用するため、スペック・グレードの高い機種を購入してもいいですか？	○同一機種を一括購入することによって、1 端末あたりの価格を抑えていることから、同一機種の購入をお願いしたいと考えています。 ○Chromebook はクラウドベースで設計されているため、高価格機種でも処理速度に大きな違いはありません。 ○端末によって価格差がある理由は、主に背面カメラの有無や、タッチペンの有無、液晶の画素数等の要素の違いによるものです。 ○価格を抑えつつ、学習において活用する上で必要なスペックとのバランスを考えて機種選定をさせていただきました。
17	端末を各自購入するのではなく、リースは検討しましたか？	○検討しましたが、Chromebook のリースを行っている業者は少なく、価格は購入に比べて割高となるため、各自購入のほうが良いと判断しました。 ○また、リースの場合、最新機種ではなく端末価格の安い型落ち機種が貸し出される場合が多いようです。
18	他府県では公費で一括購入している例もあると聞きましたが宮崎県ではどうですか？	○義務教育である小中学校には国からの補助金があり、全国全ての児童・生徒に対して 1 人 1 台端末が整備されましたが、高校においては補助が少ないため、家庭負担が原則となります。 ○高校においても公費で一括購入している自治体の一部あることは事実ですが、宮崎県では全ての県立学校において、1 人 1 台端末を整備する際には各家庭にご負担をお願いするという考え方です。 ○端末を公費で一括購入した他の自治体では、家庭への持ち帰りや放課後の利用に対しての制限があるところが多いようです。
19	販売業者はどのように決定しますか？	○Google の正規リセラーである複数の業者に対して条件を提示し、見積もり合わせを行い、1 月中に販売業者を決定しました。
20	メーカーによる端末のスペックの違いはありますか？	○メーカーによってデザインや質量は異なりますが、教育機関向け端末のスペックは、概ね同じ仕様で統一されています。

21	Chromebook の中でいくつか選択肢があってもいいのではないですか？	○同一機種を一括購入（バルク購入）することによって、1 端末あたりの価格を抑え、家庭の経済的な負担を最小化することができると考えています。
22	Chromebook の弱点は？	○Windows や iOS 向けに開発されたソフトウェア・アプリ等が動作しない点はデメリットであると考えています。ただし、例えば Word や Excel 等の一般的なソフトウェアは Chromebook でも利用できます。 ○クラウドベースで設計されているため、基本的にオンラインでの利用が前提となっており、オフライン環境下では機能が制限される場合があります。
23	購入方法はどのようになりますか？	○EC サイト（本校専用のショッピングサイト）から保護者が直接申し込むことになります。 ○保護者説明会において、詳細をお伝えする予定です。
24	保証制度はどうなっていますか？ 端末が破損や水没した場合はどうなりますか？	○3 年間の保証をセット価格に含めております。 ○保証限度額までの自然故障、物損故障時の修理又は交換保証です。回数無制限対応であり、安心して利用できます。 ○詳細は保護者説明会において、詳細をお伝えする予定です。
25	分割払いはできますか	○クレジットカードの分割払いをご利用ください。 ○保護者説明会において、詳細をお伝えする予定です。
26	OS のサポート期限はいつですか？	○OS サポート期限は 2026 年となっています。サポート期限を超えても利用することはできます。
27	家庭でも使えますか？	○在学中は「管理コンソール」によって、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）をかけた状態での活用となりますが、家庭の Wi-Fi などに接続して、学校で利用する時と同じように使うことができます。
28	兄弟姉妹がいる場合でも 1 人 1 台ずつ購入する必要がありますか？	○授業のみならず課外活動や委員会活動など、学校の様々な場面において 1 人 1 台 Chromebook 端末が活用される予定です。兄弟姉妹が同時時間帯に別の用途で利用する場面も想定されるため、ご負担が大きいかと存じますが、1 人 1 台ずつ購入をお願いしたいと考えています。
29	付属品は付いていますか？	○本校の購入内訳には、付属品は付けておりません。必要な状況に応じて、収納バッグやタッチペン、イヤホン等をご購入ください。
30	充電はどのくらい持ちますか？	○端末によるものの、教育機関向け端末は全て 10 時間以上持つため、日中は終日充電せずに利用することが可能です。毎日持ち帰り、 <u>家庭で充電して</u> 持ってきていただくようお願いします。
31	Windows との互換性はありますか？	○Windows のソフトウェアである「Word」「Excel」「PowerPoint」にそれぞれ互換性がある「ドキュメント」「スプレッドシート」「スライド」等のオフィスソフトをクラウド上で利用することができます。

		○また、近日中にマイクロソフト社のアカウントも生徒1人1つずつ配布されるため、「Word」「Excel」「PowerPoint」をChromebook上で利用できるようになる予定です。 ○WindowsOS 専用開発されたその他のソフトウェアは利用することができません。
32	卒業後は Windows を使う機会が多いのではないですか？	○大学や企業等では Windows のシェアが高いため、その通りだと思います。しかし、これからのデジタル社会においては、Windows でも Mac でも Chromebook でも、もしくはその他の OS であっても、それぞれの特性に応じて最も効果的なツールの選択ができるスキルやリテラシーを身に付けておくことが重要だと考えています。 ○現在、全国の小中学校に導入された一人一台の端末の半数以上が Chromebook であることから、今後のシェアは変わってくるかもしれません。
33	様々なアプリをインストールすることはできますか？	○Chromebook はあくまで学習用端末であるため、基本的に「管理コンソール」上で許可されたアプリのみ利用可能ですが、利用することが妥当と判断された場合には、インストールを可能にする予定です。 ○卒業後に管理から外れた後は、GooglePlay ストアで配布されている Android アプリを自由にインストールすることができます。
34	オフライン環境下で使えますか？	○ドキュメント作成やカメラ機能等の利用は可能ですが、基本的に Chromebook はクラウドベースで設計されているため、全ての機能を利用するためにはオンライン環境が必要になります。
35	USB メモリを使うことはできますか？	○現在は「管理コンソール」の設定において USB メモリの利用を許可していますが、データの紛失等を防ぐため、今後は利用を制限してクラウド上へのデータ保存を推奨したいと考えています。
36	ウイルス対策は大丈夫ですか？	○他の OS に比べて自動更新・サンドボックスなどセキュリティ面は非常に優れています。「8」の項目の「30S 間の詳細な比較」の QR コードを読み取りの上、ご確認ください。
37	学校で使用する際のインターネット回線はどうなるのですか？	○公費で敷設した高速回線に接続することになります。普通教室を中心に無線 LAN が整備されております。回線速度は、1 クラス 40 名程度が同時に動画を視聴する程度であれば、問題ありません。学習に関する利用は無料です。
38	家庭にインターネット回線がありません。宿題などができなくなりますか。	○貸出用の WI-FI ルータが数台ありますので、希望される方には貸し出すことはできます。ただし通信費用は御負担ください。 ○具体的には、SIM カードを通信会社と契約していただき、それを WI-FI ルータに差し込んで利用することになります。 ○現在、貸出の準備をしております。後ほど案内をさせていただきます。

39	個人のアカウントを使うことはできますか？	○在学中は「管理コンソール」によって、県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）をかけた状態で活用することになります。卒業後は個人の Google アカウントが利用できるようになります。
40	端末の納入方法はどうなりますか？	○業者において初期設定が完了した状態の端末が学校に配送され、生徒本人に手渡しされることになります。
41	生徒が学校で自由に使えるようになるのですか？	○「日向高校個人端末持ち込みに関するガイドライン」によってルールを定め、生徒達には、使用上の注意点を周知しています。主なルールを以下に示します。 ア 校内では、許可された時間のみ利用できる（利用の許可は、本校職員が行う。）。それ以外の時間は、電源を切っておくこと（休み時間などの利用は、禁止とする。）。 イ 授業中は、学習以外の用途に使用しないこと。 ウ 他人のＩＤの不正利用やハッキング行為、他人を傷つける投稿をしないこと、また、他人の迷惑になる行為を行わないこと（学校のセキュリティシステムを破る行為や他人の悪口を投稿することや大量のデータのダウンロードなどの行為は厳禁とする。）。 エ 個人情報（写真・名簿）など、重要性の高い情報資産を取り扱わないこと。 オ SNS等で授業の様子や学校生活での様子等を公開しないこと（SNS 上での授業のつぶやきや動画の配信も禁止）。 カ 法律に触れるような行為、高校生としてふさわしくない行為などを行わないこと。 キ その他、校内での利用は、必ず教職員の指示に従うこと。
42	管理ツールは導入されますか？	○Google が提供する MDM（モバイルデバイス管理）である CEU（Chrome Enterprise Upgrade・管理コンソール）を導入します。 ○アカウントのパスワード再発行や、アプリの許可不許可、ログの記録閲覧等、Chromebook の活用に関わる管理を、クラウド上で簡単に行うことができます。 ○この管理ツールの導入によって、生徒端末からは県から配布されたアカウントでのみログインできる設定となり、学習に集中するための制限（アプリの制限・ログの記録等）をかけた状態になります。
43	端末の使用記録は残りますか？	○「管理コンソール」上に、ログイン日時や文書等の作成日時等が記録されます。
44	不適切なサイト等にアクセスできないようにするフィルター機能はありますか？	○「管理コンソール」によって、あるサイト等にアクセスできないようにすることは技術的には可能です。 ○アダルトや犯罪等不適切なサイトに関しては、県のインターネット回線にフィルター機能がありますが、全て網羅することは難しく完全ではありません。 ○「いじめ」につながるような書き込みなども含め、技術的に制御するよりも、家庭と共に情報モラルの育成が重要と考えています。

45	端末の管理場所はどうなりますか？	○基本的に毎日持ち帰り、家庭で充電を行い、登校時は各自で管理する、というような運用方法を検討しています。 ○紛失した場合「管理コンソール」から探すこともできます。
46	保護者との連絡用に使ってもいいですか？	○Google メール等で保護者とのやりとりは可能ですが、授業中の連絡はお控えください。
47	家庭で利用中の故障やトラブルは、どこに連絡したらよいですか？	○販売業者やオプションの保証への加入状況によって異なりますが、故障等に関してはメーカーや販売店の対応窓口が設けられる予定です。保護者説明会において、詳細をお伝えいたします。 ○また学校としてのルール等に関わる質問については、平日の 9 : 00 ~ 16 : 00 の間に学校にご連絡ください。
48	端末を購入しても、教科書や副読本を買う必要はありますか？	○現状では教科書は購入が義務づけられています。今後国の方針として、デジタル教科書への移行が進められていく予定です。 ○副読本に関しては、I C T の導入によって代替できるものについては極力削減し、ご家庭の負担を抑えるようにしてまいります。年度当初にお示しする副読本一覧については、書籍の形態での必要性が認められると判断されたものですので、購入をお願いいたします。